

R07.10.11(土) 呉市防災リーダー養成講習会での講師

- 呉市東消防署（呉市防災センター）で開催された呉市主催の「呉市防災リーダー養成講習会」にて**防災リーダーを目指す呉市民**に対して講義を行った。（約20名）
- 広島県の過去の土砂災害の事例を交え土砂災害の仕組みや対策工事のほか、土砂災害警戒区域等の危険な箇所を「知る」、雨量や気象情報、避難情報により危険を「察知する」、自ら判断し適切な方法で避難「行動する」の3ステップを軸に避難行動の方法や重要性について講義した。



土砂災害から身を守るために



- 1『**知る**』身の周りの災害リスクなどを知る。
⇒土砂災害防止法(土砂災害警戒区域)等
- 2『**察知する**』災害発生の危険性をいち早く察知する。
⇒気象情報、避難情報、土砂災害危険度情報 等
- 3『**行動する**』自ら判断して適切に行動する。
⇒実際に行動する

～呉市防災リーダー養成講習（呉市主催）の概要～

- 1 目的: **呉市防災リーダーの育成**として全3回の講座を実施
- 2 日程: **第1回 10月11日(土) 9:00~17:00**
第2回 10月19日(土) 9:00~17:00 (今回)
第3回 10月25日(土) 9:00~17:00
- 3 場所: 呉市東消防署（呉市防災センター）
- 4 講師: 呉工業高等専門学校教授、呉市職員、県砂防課など
- 5 対象: 原則として呉市在住の方（中学生以上）

↑ 使用した資料の抜粋

【成果】

防災リーダーを目指す参加者たちに講義することで、土砂災害に関するより専門的な知識を得てもらうほか、地域住民等へ土砂災害リスクの周知や避難行動へ結びつける動機づけの発信をしてもらえる**人材育成の一環**となった。